

5.2 諸外国等における景気動向指標

本項では諸外国等における景気動向の把握方法に関する特徴や、各国の取組み事例等について紹介する。

5.2.1 米国における主要な景気動向指標

本項では、米国における代表的な景気動向指標について以下の3つについて紹介する。

景気循環指標 (Business Cycle Indicators : BCI)

景気循環状況指標 (Business-Cycle Conditions Indicators)

米国週次先行指数 (U.S. Weekly Leading Index)

(1) 「景気循環指標 (Business Cycle Indicators : BCI)」

- 公表主体：コンファレンスボード (Conference Board)
- 系列：CI
- 概要：従来、米国商務省経済統計局が作成・発表していたが、現在は民間調査機関であるコンファレンスボードに委託されている。景気循環指標の一部として、先行、一致、遅行経済指数をそれぞれ発表しているが、このうち先行経済指標 (Leading Economic Index : LEI) が最も代表的なものとして知られている。
- 公表周期：毎月、翌月 20 日前後に発表
- 採用系列：先行指数は 10 の経済指標、一致指数は 4 の経済指標を組合せて作成されており、経済の構造的変化等の必要に応じて採用指標の見直しを行っている。
(図表 5-8)

図表 5-8 景気循環指標 (Business Cycle Indicators : BCI) の構成指標 (米国)

先行指数	製造業週平均労働時間 (Average Weekly Hours, Manufacturing)
	失業保険週平均新規申請件数 (Average Weekly Initial Claims for Unemployment Insurance)
	消費財製造業新規受注 (Manufacturers' New Orders, Nondefense Capital Goods excluding Aircraft)
	ISM 新規受注指数 (ISM New Orders Index)
	航空機以外の資本財 (非防衛) の新規受注 (Manufacturer's New Orders, Nondefense Capital Goods excluding Aircraft)
	新規個人住宅建築許可件数 (Building Permits, New Private Housing Units)
	普通株株価 500 種 (Stock Prices, 500 Common Stocks)
	先行信用指数 (Leading Credit Index)
	長短金利差 (Interest Rate Spread 10-year Treasury Bonds less Federal Funds)
	景気への消費者平均期待値 (Average Consumer Expectations for Business Conditions)
一致指数	非農業雇用者数 (Employees on Non-agricultural Payrolls)
	社会保障給付などを引いた個人所得 (Personal Income Less Transfer Payments)
	鉱工業生産 (Industrial Production)
	製造業・商業売上高 (Manufacturing and Trade Sales)

(出典) The Conference Board, Global Business Cycle Indicators US

<http://www.conference-board.org/data/bcicountry.cfm?cid=1>

<関連した委員意見、有識者・企業等ヒアリングからの意見>

- 先行指数において採用されている、失業保険週平均新規申請件数（Average Weekly Initial Claims for Unemployment Insurance）については、毎週発表されており速報性がある。（委員意見）

(2) 「景気循環状況指標（Business-Cycle Conditions Indicators）」

- 公表主体：米国経済研究所（American Institute for Economic Research : AIER）
- 系列：DI
- 概要：1933年に設立された政府から独立した民間経済研究機関で会員からの年会費と寄付によって運営されている。先行、一致、遅行経済指数が上昇しているか低下しているかを分析し、景気の方向性を示すDIを算出する。月次の景気動向報告書は無料で閲覧可能。作成方法については詳細な情報は公開されていない。
- 公表周期：毎月、翌月第1週に景気動向の方向性を発表
- 採用系列：先行指数は11の経済指標、一致指数は6の経済指標を組合せて作成されている（図表 5-9）。

図表 5-9 景気循環状況指標（Business-Cycle Conditions Indicators）の構成指標（米国）

先行指数	通貨供給量（Money Supply, M1）
	利回り曲線指数（Yield Curve Index）
	製造者供給価格（Manufacturers' Supply Price）
	主要資本財新規受注（New Orders, Core Capital Good）
	新規住宅着工許可（New Housing Permits）
	売上高対在庫比率（Ratio of Sales to Inventories）
	入荷遅延比率（Vendor Performance）
	株価指数（Index of Common Stock Prices）
	製造業平均就業週（Average Workweek, Manufacturing）
	新規失業保険申請件数（Initial Claims, Unemployment Insurance）
	消費者負債の変化（Change in Consumer Debt）
一致指数	非農業雇用者数（Non-agricultural Employment）
	鉱工業生産指数（Index of Industrial Production）
	社会保障給付などを引いた個人所得（Personal Income less Transfer Payment）
	製造業・商業売上高（Manufacturing and Trade Sales）
	民間雇用者対人口比率（Civilian Employment to Population Ratio）
	国内総生産（Gross Domestic Product : GDP）

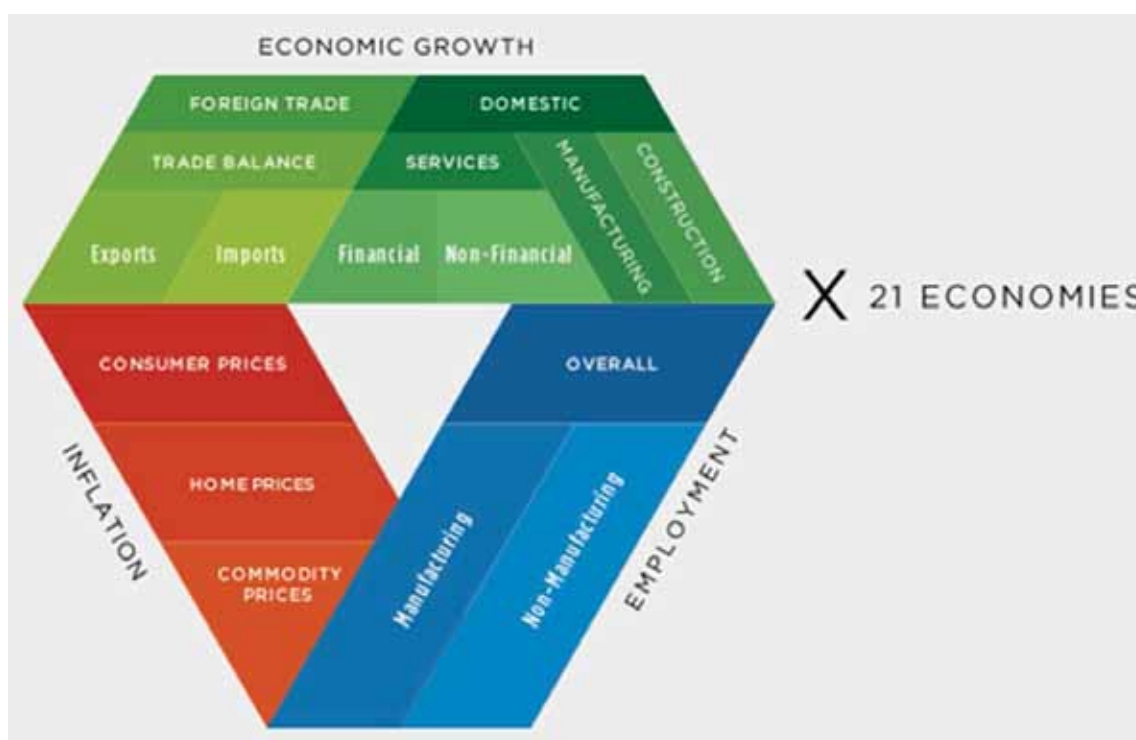
（出典）AIER, Positive Outlook Amid Global Headwinds

<https://www.aier.org/research/positive-outlook-amid-global-headwinds>

「米国週次先行指数（U.S. Weekly Leading Index）」

- 公表主体：米国景気循環調査研究所（Economic Cycle Research Institute：ECRI）
 - 系列：CI
 - 概要：1996年に設立された民間の景気循環分析、調査サービスを行う機関。構成指標におけるコンセプトを表した ECRI フレームワーク（ECRI Framework）を用いて、複数の専門的先行指標を採用している。
CI については週次先行指数以外に、月次、長期、短期の先行指数を作成している。一致指数は翌月中旬に公表、遅行指数は翌月下旬に発表される。なお、世界 21 か国（米国、カナダ、ブラジル、メキシコ、英国、ドイツ、日本、中国、インド、オーストラリアなど）を対象に景気動向指数を作成する。
 - 公表周期：毎週金曜日午前 10 時（概要のみ発表）
 - 採用系列：独自の ECRI フレームワーク（ECRI Framework）を作成している。
- （図表 5-10）

図表 5-10 米国景気循環調査研究所の ECRI フレームワーク（ECRI Framework）



（出典） ECRI, A Framework That Provides Clarity

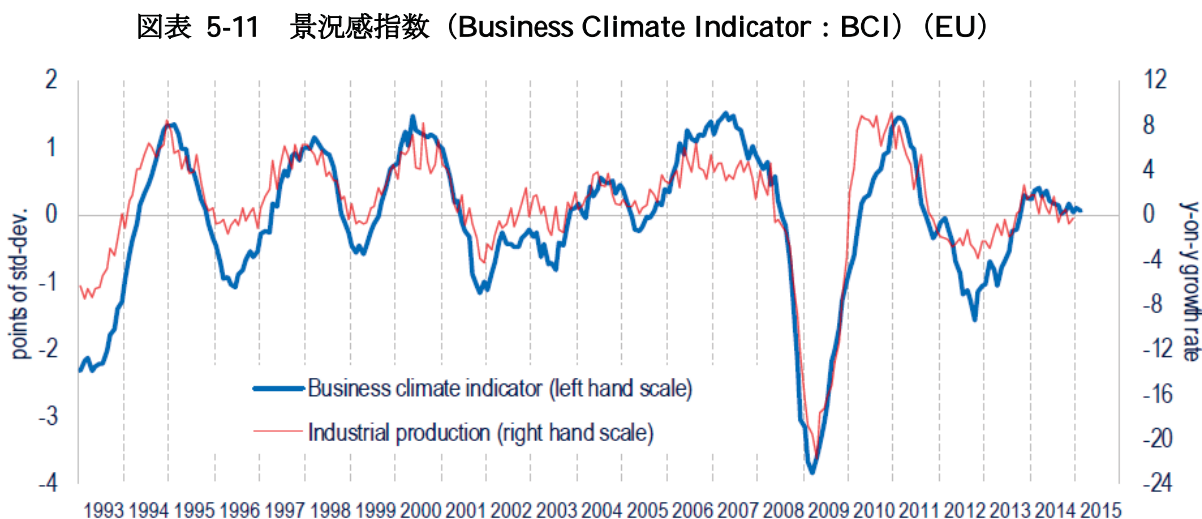
https://www.businesscycle.com/business_cycles/monitoring_business_cycles_today

5.2.2 EUにおける主要な景気動向指標

「景況感指数 (Business Climate Indicator : BCI)」

- 公表主体：欧州委員会経済・財政理事会総局 (The Directorate-General Economic and Financial Affairs (DG ECFIN) of the European Commission)
- 系列：DI
- 概要：最も代表的な景気動向把握におけるサーベイ調査のひとつ。製造業に対する産業調査を実施して算出される合成指標。
- 公表周期：毎月、翌月中旬から下旬にかけて発表される。
- 採用系列：以下の5つの構成指標から計算される。
 - ① 最近の生産傾向 (Production trends in recent months)
 - ② 受注状況 (Order books)
 - ③ 輸出受注 (Export order books)
 - ④ 在庫 (Stocks)
 - ⑤ 生産予測 (Production expectation)

図表 5-11 においては、景況感指数 (Business Climate Indicator : BCI) のこれまでの推移を示す。



(出典) The Directorate-General Economic and Financial Affairs(DG ECFIN), BUSINESS CLIMATE INDICATOR FOR THE EURO AREA

http://ec.europa.eu/economy_finance/db_indicators/surveys/documents/2015/bci_2015_02_en.pdf

5.2.3 英国における主要な景気動向指標

「産業動向調査 (Industrial Trend Survey)」

- 公表主体：イギリス産業連盟 (Confederation of British Industry : CBI)
- 系列：DI
- 概要：

民間企業に関する動向調査としてはイギリスで最も古く 50 年以上の実績がある。標準産業分類 (UK Standard Industrial Classification) に基づく 38 業界の上級役員、部門長、経営者に対して、アンケート調査を行う。

産業動向調査の結果は、報道機関、産業界のみならず、イングランド銀行、財務省、イギリス王立経済社会研究所でも利用されている。
- 公表周期：毎月、四半期 (1 月、4 月、7 月、10 月)

※四半期の詳細調査が実施されない月に簡易調査が行われる。
- 採用系列：調査項目は以下の通りで、多様な側面からアンケート調査される。

経済全般 (General)、輸出 (Export Business Situation)、投資 (Investment)、稼働率 (Capacity)、受注 (Domestic and Export Order Books)、雇用 (Numbers employed)、生産 (Output)、納品 (Deliveries)、在庫 (Stocks)、価格 (Price)、生産の制限要因 (Constraints to output)、投資の制限要因 (Constraints to Investment)、EU 内外における市場 (EU and non-EU markets)、イノベーション (Innovation)、訓練 (Training)

5.2.4 日本と諸外国等における景気動向把握の特徴まとめ

国内および諸外国等の景気動向把握の方法について調査した結果、以下にみられる特徴が得られた。

日本における景気動向把握については、以下の特徴があげられる。

- 景気動向把握のため、主に景気動向指数や全国企業短期経済観測調査 (短観)、景気ウォッチャー調査等の結果が利用されている。
- 景気動向指数の採用系列においては、交通・運輸関連指標が系列として採用されている例は見られなかった。
- ただし、交通・運輸に関連のありそうな指標としては、鉱工業生産指数や鉱工業生産財出荷指数をあげる意見もある。

諸外国における景気動向把握については、以下の特徴があげられる。

- 景気動向指数（CI）のような合成指標の作例は米国等でも見られたが、先行・一致・遅行指標のいずれにおいても、交通・運輸関連指標が系列として採用されている例はみられなかった。
- 米国週次先行指数（U.S. Weekly Leading Index）のような、公開頻度の高い景気動向指標は迅速な景気動向把握に役立つ可能性がある。